

令和3年度 事業の実施状況

(1月14日現在)

1【6教振の基本方針Ⅱ】豊かな心と健やかな体を育成する

[1]教育の原点である家庭教育、幼児教育の推進（主要施策4）

◇学校・家庭・地域の連携協働推進事業「家庭教育支援の推進」

(1) 県家庭教育支援推進協議会の開催

①日 時 9/28 (火) 13:30~15:30

②場 所 県庁 (予定)

③内 容 県事業についての検討・評価

(2) 家庭教育支援フォーラム (県内4地区)【国補助】

①村山：【1回目】○期 日 7/5 (月)

○講 演 「放課後子ども総合プランを家庭教育支援から考える地域づくり」

○講 師 廣瀬 隆人氏 (一般財団法人とちぎ市民協議研究会代表理事)

【2回目】○期 日 2/24 (木)

○テーマ 『見つめましょう!子どもの「今」描きましょう!!子どもの「未来」』

○講師等 曾根 章友氏 (東北文教大学短期大学部准教授)

村山 恵子氏 (県家庭教育アドバイザー)

②最上：【1回目】○期 日 9/11 (土)

○講 演 「現代の子育て・親育ち」

○講 師 寒河江亜衣子氏 (公認心理士・臨床心理士)

【2回目】○期 日 11/30 (火)

○講 演 「放課後の子どもの学びと理解 (仮)」

○講 師 古澤 薫氏 (花笠ほーぷ隊)

斎藤 秀二氏 (神室少年自然の家)

安藤 昭氏 (環境科学研究センター)

日本赤十字 山形支部

③置賜：【1回目】○期 日 5/26 (木)

○講演等 ①置賜地区家庭教育アドバイザーの紹介

②講演「非認知能力とやまがた子育て5か条」

○講 師 大村 亨夫氏 (県家庭教育アドバイザー)

【2回目】○期 日 9/16 (木)

○講 演 「遊びの中で子どもは豊かに育つ」

○講 師 阿部 彰氏 (県家庭教育アドバイザー)

④庄内：【1回目】○期 日 6/30 (水)

○テーマ 「心を育む親子の対話

~やる気と思いやりとレジリエンスを育てよう~」

○講 師 佐藤 節子氏 (県スクールカウンセラー)

【2回目】○期 日 2/25 (金)

○テーマ 「家庭教育支援の現場の声を聞く」

○事例発表 伊藤和美氏・丹治亜香音氏 (NPO 法人「明日のたね」)

中里小枝氏・歌川裕氏 (家庭教育支援チーム「SR会」)

(3) やまがた子育て講座【市町村補助事業】(31 市町村 174 箇所予定)

①村山：11 市町 49 箇所

上山市(3小学校・2中学校)、天童市(5小学校・1 福祉施設)、中山町(2小学校・1 中学校)、
寒河江市(9小学校・3中学校)、河北町(1 小学校)、西川町(1 小学校・1 中学校)、
朝日町(3小学校・1 中学校)、大江町(2小学校)、村山市(2小学校・1 その他)、
尾花沢市(5小学校・2中学校・その他1)、大石田町(3小学校)

②最上：7市町村 25 箇所

新庄市(3小学校・3中学校・2義務教育学校・1 社会教育施設)
金山町(3 小学校・1 中学校・1 その他)

最上町(2小学校)、舟形町(1 小学校・1 社会教育施設) 真室川町(3 小学校・1 中学校)、
鮭川村(1 小学校・1 中学校)、戸沢村(1 義務教育学校)

③置賜：8 市町 60 箇所

米沢市(16 小学校・7 中学校)、南陽市(1 小学校)、高畠町(6 小学校・1 中学校)、
川西町(6 小学校・1 中学校)、長井市(8 小学校・2 中学校)、小国町(2 小学校・1 中学校)、
白鷹町(4 小学校・1 中学校)、飯豊町(4 小学校)

④庄内：5 市町 40 箇所

鶴岡市(10 小学校)、庄内町(5 小学校・3 中学校)、三川町(3 小学校・1 中学校)、
酒田市(12 小学校)、遊佐町(6 小学校)

(4) 家庭教育出前講座(8箇所予定)【国補助】(村山2 最上2 置賜2 庄内2)

- ①村山 【1回目】 1/20 (木) 延期 村山青年会議所
【2回目】 1/30 (日) 延期 大江町不登校・ひきこもりの家族の会オールグリーン
- ②最上 【1回目】 11/18 (木) 戸沢村役場
【2回目】 1/19 (水) 家庭教育応援・ボランティア活動団体アベルんち
- ③置賜 【1回目】 8/23 (月) 南陽市 山形教育用品株式会社置賜支店
【2回目】 10/ 7 (木) 米沢市 ファミリーサポートセンター
- ④庄内 【1回目】 5/16 (日) 酒田市 酒田市家庭教育支援チーム SR 会
【2回目】 未定

(5) 家庭教育電話相談の開設「ふれあいほっとライン」継続実施

①相談件数 141 件(12 月末日現在) ※昨年同期 213 件

②周知について

- ・広報カード 新小・中1年生と乳幼児健診分を配布
- ・市町村広報紙掲載依頼 5月・8月(2回)
- ・県 Twitter での広報 6月・9月・1月
- ・雑誌による広報 9月 子育て情報誌「mamaid」に掲載予定

(6) やまがた子育て生活習慣改善事業

①「子どもの生活習慣に関する指針」の普及

②県家庭教育アドバイザー及び市町村担当者を対象とした家庭教育研修会

期 日 4月16日(金)

場 所 オンライン(Zoom) サブ会場：遊学館、最上・置賜・庄内教育事務所

内 容 ・県事業説明

・研修

講話 『「やまがた子育て5か条」の活用について』

講師 齋藤 雅志氏(県家庭教育アドバイザー)

グループワーク

『「やまがた子育て5か条」の活用と地域における家庭教育支援の推進』

コーディネーター 阿部 彰氏(県家庭教育アドバイザー)

③県家庭教育アドバイザーの委嘱：26名(村山13 最上4 置賜5 庄内4)

(各地区1回 県家庭教育アドバイザー打合せ会議の開催)

④子どもの生活就活習慣に関する資料送付及び保護者用学習資料活用アンケート実施

(7) 子どもの生活リズム向上山形県フォーラム（県PTA指導者研修会を兼ねる）

①期 日 11/13(土)

②内容 オンライン及び講演会

講師：増田 貴久氏

（精神保健福祉士、公認心理師、ASK（アスク）認定依存症予防教育アドバイザー）

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「幼児共育の推進」

(1) 幼児共育ふれあい広場【市町村補助事業】：30市町村 134箇所予定

①村山：9市町 33箇所

上市市(3保育所・2その他)、中山町(1幼稚園・1保育所)

寒河江市(7保育所・1その他)、河北町(1こども園、1その他)、西川町(1保育所)

朝日町(1保育所)、村山市(2保育所・1こども園・3その他)

尾花沢市(6保育所・1こども園)、大石田町(1その他)

②最上：8市町村 24箇所

新庄市(6保育所・1こども園・1社会教育施設・1福祉施設)、金山町(2その他)、

最上町(1保育所・1こども園)、舟形町(2保育所・1社会教育施設)、

真室川町(2保育所・1こども園)、大蔵村(2保育所)、鮭川村(2保育所)

戸沢村(1社会教育施設)

③置賜：8市町 28箇所

米沢市(3保育所・2こども園・2その他)、南陽市(1その他)

高畠町(3こども園)、川西町(2幼稚園・1保育所)

長井市(1こども園・3福祉施設、1その他)、小国町(1社会教育施設)

白鷹町(2保育所・2こども園)、飯豊町(1保育所・1こども園・2その他)

④庄内：5市町 49箇所

鶴岡市(2幼稚園・7保育所・3こども園・11その他) 庄内町(7幼稚園・3保育所)、

三川町(2幼稚園)、酒田市(9保育所・1こども園)、遊佐町(3保育所・1その他)

[2]豊かな心の育成（主要施策5）

◇ 「読育推進ネットワーク整備事業」

(1) 読育推進ネットワーク研修会

①村山 ○期 日 12月2日

○内 容 テーマ：つながる研修会

事例発表：寒河江市立図書館 情報交換 実技講座

○講 師 渡邊 裕子氏（県家庭教育アドバイザー）

②最上 ○期 日 11/4(木)

○内 容 事例発表：真室川町まちなか図書館の取組

矢口しのぶ氏（真室川町読み聞かせサークル「バムケロ」代表）

読み聞かせ講座 グループワーク

○講 師 渡邊 裕子氏（県家庭教育アドバイザー）

③置賜 ○期 日 7/8(木)

○内 容 テーマ：非認知能力を高める読み聞かせ

事例発表：小出 稔氏（白たか子どもの本研究会）

演習・グループワーク

講 師 渡邊 裕子氏（県家庭教育アドバイザー）

④庄内 ○期 日 11/18(木)

○内 容 読み聞かせボランティアグループによる実演や交流会

○講 師 本間 俊美氏（この本だいすきの会庄内支部 事務局長）

(2) 読育推進連携講座

- ①村山 ○期 日 10/30(土)
○テーマ 図書館でほっこりあったか冬じたく
○場 所 県立図書館
○講 師 折原由美子氏(山形紙芝居研究会)
- ②最上 ○期 日 7/10(土)
○テーマ 星にねがいを☆本とプラネタリウムで星空体験
○場 所 最上広域教育研究センター(新庄市)
○講 師 最上町読み聞かせサークルめたせこいや
泉谷 貴彦氏(木と音の会代表)
最上広域教育研究センター職員
新庄市立図書館職員
- ③置賜 ○期 日 11/6(土)・12/12(日)
○テーマ プラネタリウムで見る「星座絵本」
○場 所 米沢市児童会館
○講 師 渡部忍氏(劇団「ぬーぼー」元団長)
皐月れみ氏(元劇団「のら」)
- ④庄内 ○期 日 10/2(土)
○場 所 酒田市眺海の森
○講 師 齋藤まき氏(この本だいすきの会庄内支部)
佐藤裕子氏(庄内ネイチャーゲームの会)
○テーマ 「からだで自然をかんじよう! ~絵本とネイチャーゲームの世界へ~」

2【6教振の基本方針Ⅳ】 変化に対応し、社会で自立できる力を育成する

[1]グローバル化に対応する実践的な力の育成(主要施策8)

◇「豊かな体験による青少年の自立を促す環境教育事業」

(1) 内容

- ①海ごみ問題についての環境教育及び由良海岸の海ごみ回収活動の実施
- ②金峰少年自然の家の体験プログラムの実施
- ③複数の拠点施設関係者の実行委員組織による計画・立案・運営

(2) 期日・場所

- ①日にち 7/3(土)~ 4(日) 1泊2日
- ②場 所 金峰少年自然の家及び由良海岸

(3) 対象・参加者

- ①対 象 フリースクール等に通う中学生・高校生・青年等、通信制高校に通う生徒、適応指導教室に通う中学生、引率指導者
- ②参加者等<実績> 計7名 内訳(中学生1名、高校生2名 青年4名) 引率指導者6名
ONPO 団体「から・ころセンター」(米沢市)「発達支援研究センター」(山形市)「かぼちゃ」
(寒河江市)「ひがしねあそびあランド」(東根市)から参加

(4) 主な活動

- ①環境学習及び体験:海ごみ回収活動、海ごみ学習 他
- ②野外体験:いかだづくり体験、天体観測 他

(5) 実施体制

- ①体験型環境教育プログラム
ONPO パートナースhipオフィスに講師依頼

②環境教育事業実行委員会（事務局：生涯教育・学習振興課）

○から・ころセンター（米沢市）、With 優（米沢市）、発達支援研究センター（山形市）、フリースクールあにまる（山形市）、かぼちゃ（寒河江市）より6名の実行委員によるプログラム立案、実施及び参加者支援

◇「不登校児童生徒教育機会確保検討事業」

（1）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク構築検討会議

【第1回会議】

- ① 日にち 6月11日（金）
- ② 場 所 県庁 1001 会議室・オンライン開催
- ③ 内 容
○R2事業報告及びR3事業概要説明
○不登校児童生徒のハンドブックの作成について

【第2回会議】

- ① 日にち 10月28日（木）
- ② 場 所 県庁 教育委員室・オンライン開催
- ③ 内 容
○不登校児童生徒のハンドブックの作成について
○R4事業計画について
○情報交換等

（2）不登校児童生徒の自立支援ネットワーク研修会

- ① 日にち 10月1日（金）
- ③ 場 所 県庁 1001 会議室・オンライン開催
- ④ 対 象 教員、民間支援団体、教育支援センター関係者、SC、SSW、
教育・福祉・子育て支援行政関係者等 135名
- ⑤ 内 容 シンポジウム形式の講演
コメンテーター 花輪敏男氏（FR教育臨床研究所）
話題提供者 荒木秀和氏（フリースクールあにまる事務局長）
伊藤洋子氏（山形大学教育実践研究センター客員准教授）

（3）不登校児童生徒の支援ハンドブックの作成

- ①時 期 令和4年3月発行予定
- ②内 容 不登校に対する具体的な対策・対応事例や未然防止に向けた取組み等、不登校支援の内容を網羅的にまとめた教職員向けの指導資料
- ③ その他 HPに掲載、学校、関係機関、民間支援団体等へ配布

3【6教振の基本方針Ⅶ】郷土に誇りを持ち、地域社会の担い手となる心を育成する

[1]郷土愛を育み、地域と協働する教育の推進（主要施策15）

◇「視聴覚教材普及事業」

（1）令和3年度 第70回山形県自作視聴覚教材コンクール

- ①実施要項発送 5/26（水）
- ②受付期間 12/10（金）～12/20（月）
- ③審査会(非公表) 1/14（金）
- ④発表会・表彰式 2/19（土） 遊学館（予定）

（2）令和3年度全国自作視聴覚教材コンクール

○令和元・2年度の県コンクール入賞作品（希望制）29作品を推薦

- (3) 視聴覚教材の普及
 - ①目的
 - 郷土に根ざした作品の複製を通して地域文化の再認識、継承、啓発に努める
 - ②内容
 - 優秀作品の「ふるさと塾アーカイブス」への掲載
- (4) 視聴覚教育功労者表彰
 - ①令和3年度受賞者 文部科学大臣表彰：曾根原 力氏
全国視聴覚教育連盟：青柳フヂ子氏

[2]山形の宝の保存活用・継承（主要施策16）

◇伝統芸能育成事業「子ども伝承活動 ふるさと塾」

- (1) 市町村への活動支援
 - ①市町村総合交付金の活用（30市町村に交付）
- (2) 記録保存システムの運用
 - ①ふるさと塾アーカイブス取材候補団体の取材・編集
今年度5団体と「ふるさと芸能のつどい」出演団体を撮影
（映像確認・団体紹介文の作成・承諾書の提出を随時依頼）
 - ②ふるさと塾アーカイブスの一部英語表記化 取組みの選出及び編集中、今年度5団体）
- (3) 指導者の育成
 - ①村山地区、最上地区、置賜地区、庄内地区で指導者研修会と出前講座を実施
村山地区（指導者研修会（5）出前講座（13））参加人数180名
最上地区（指導者研修会（0）出前講座（8））参加人数81名
置賜地区（指導者研修会（0）出前講座（11））参加人数65名
庄内地区（指導者研修会（0）出前講座（7））参加人数48名
- (4) 子どもたちの発表機会の創出
 - ①やまがた伝統文化フェスタ「ふるさと芸能のつどい」
（文化振興・文化財活用課との共催、11月28日（日）遊学館ホール、各地区からふるさと塾賛同団体1団体ずつ計4団体が出演）
- (5) 賛同団体の集約（現在集計中、令和3年度当初297団体）

4 【6教振の基本方針Ⅷ】活力あるコミュニティ形成に向け、地域の教育力を高める

[1]学校・家庭・地域の連携・協働の推進（主要施策17）

◇「学校・家庭・地域の連携協働推進事業」

- (1) 地域と学校との連携協働推進協議会の設置
（地域と学校との連携協働推進協議会・放課後子ども総合プラン推進協議会・家庭教育支援推進協議会）
○県の事業連携の在り方や県全体の推進体制を計画・検証する。
- (2) 地域とともにある学校づくり研修会の実施
 - ①目的
「地域とともにある学校づくり」と「学校を核とした地域づくり」「社会に開かれた教育課程」などキーワードを関連付けながら、学校関係者や子どもに関わる団体の関係者の理解を図り、地域学校協働活動の普及を図る。
 - ②各教育事務所の計画により実施

(3) 指導者の育成・学習機会の提供

①地域学校協働活動推進員養成講座の開催（年3回）

第1期 県事業説明 初任者講座（6/25） 中堅者講座（10/7）

第2期 地域学校協働活動の公開【県内4地区】（8月～11月）

第3期 中央講師による講演（1/25）

②地域コーディネーター等人材発掘

(4) 市町村補助事業の実施【再掲】

◇「地域学校協働活動の推進」

(1) 地域と学校との連携協働推進協議会の開催

①日 時 8/24（火） 14:30～16:30

②場 所 遊学館 第2研修室

③内 容 県事業の検討、評価及び市町村事業への支援、検証方策等についての協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座【再掲】

(3) 市町村補助事業の実施

① 運営委員会の設置

② 地域学校協働本部の設置 小学校区や中学校区、又は市町村域を対象

○今年度予定 31市町村97本部、対象校166校

（※昨年 31市町村92本部、対象校165校）

○地域学校協働活動推進員員（地域コーディネーター）の配置

地域学校協働活動推進員の委嘱状況…92名

○学校支援ボランティア活動の実施

主な内容：授業の補助、図書整備、キャリア教育、環境整備、読書活動、クラブ
総合学習（伝統文化、自然、ICT、環境等）、登下校指導 等

◇ 学校・家庭・地域の連携協働推進事業「放課後子ども総合プランの推進」

(1) 放課後子ども総合プラン推進協議会の設置

①日 時 9/6（月） 10:00～12:00

②場 所 オンライン

③内 容 県事業の概要及び市町村補助事業の実施状況、各委員の実践等について協議

(2) 地域学校協働活動推進員養成講座の開催

（再掲）

(3) 指導者研修会の開催 教育事務所ごとに年2回以上

①村山地区【1回目】

日にち 7/5（月）

場 所 オンライン

講 師 廣瀬隆人氏（一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事）

演 題 「放課後子ども総合プランと家庭教育支援から考える地域づくり」

【2回目】

期 日 9/24（金）

場 所 オンライン

講 師 花輪敏男氏（FR教育臨床研究所所長）

演 題 「大切なあの子に必要な支援とは」

②最上地区【1回目】

日にち 8/31（火）

場 所 オンライン

講 師 植木田潤氏（宮城教育大学 教授）

演 題 「気になる子への理解と支援」

【2回目】

期 日 11/30 (火)
場 所 神室少年自然の家
講 師 花笠ほーぷ隊 古澤薫氏、長谷川薫氏
山形県家庭教育アドバイザー 斎藤秀二氏
日本赤十字社山形支部 松崎敏夫氏
山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
内 容 実技研修

③置賜地区【1回目】

日にち 6/4 (金)
場 所 長井市中央コミュニティセンターふらり
講 師 よねざわ昆虫館 島貫清美氏
やまがたボードゲーム協会 小野卓也氏
山形県環境科学研究センター 安藤昭氏
内 容 実技研修

【2回目】

期 日 9/16 (木)
場 所 オンライン
講 師 阿部彰氏 (社会福祉法人みらい「パリス保育園」園長)
演 題 「遊びの中で子どもは豊かに育つ
～未来を生きる子ども達に必要な力とは～」

④庄内地区【1回目】

日にち 6/18 (金)
場 所 酒田市総合文化センター
講 師 ①講演 子どもの自立を考える会 (SR会) 歌川 裕 氏、中里 小枝 氏
②実技 齋藤雅志氏
内 容 ①講演 「子ども理解とかわり方」
②実技 「アクティブ・チャイルド・プログラム (ACP) 体験会」

【2回目】

日にち 7/6 (火)
場 所 オンライン
講 師 植木田潤氏 (宮城教育大学 教授)
演 題 「気になる子に対する支援について ～具体的な事例を踏まえて～」

【3回目】

期 日 10/8 (金)
場 所 オンライン
講 師 佐藤マサル氏 (スマイルよこて代表)
演 題 「怒りの感情と上手に付き合うアンガーマネジメント
～コミュニケーション編～」

(4) スミセイ放課後子ども教室指導者研修会の開催

- 期 日 11/17 (水)
- 場 所 上郷地区放課後子ども教室 (鶴岡市) ※オンラインを併用
- 対 象 放課後子ども教室関係者、地域学校協働活動担当行政職員
- 内 容 ほうかご勉強会の受講、スミセイアフタースクールプログラムの参観

(5) 市町村補助事業の実施

- ① 運営委員会・学区毎の協議会（一体型のみ必置）の設置
○運営委員会は全市町村（実施市町村）に設置
- ② 地域学校協働活動推進員（地域コーディネーター）の配置
○地域学校協働活動推進員の委嘱状況…92名
- ③ 「放課後子ども教室」の実施
○今年度申請予定：29市町村 94箇所（R2：30市町村85箇所）
- ④ 「放課後児童クラブ」の実施（子育て支援課主管）
○今年度予定 34市町村 345箇所の設置（R2：34市町村 336箇所）
（子ども保育支援課主管の補助事業は山形市も対象であるため、山形市の実績を含む）
- ⑤ 「一体型」（同じ建物もしくは同じ敷地内で教室とクラブを開設）
○今年度予定 7市町村 17小学校

◇ PTA指導者研修事業（社会教育研修事業）

(1) 優良PTA表彰事業

- ① 優良PTA県教育委員会表彰選考委員会（書面開催）
- ② 優良PTA県教育委員会表彰（12団体）

(2) PTA指導者研修会（子どもの生活リズム向上山形県フォーラムを兼ねる）

- ① 日時：11/13(土) やまがた教育の日 10:30~15:00
- ② 会場：遊学館ホール
同時にオンラインによる配信も行う（最大接続可能回線：270回線）
- ③ 内容：優良PTA県教育委員会表彰
PTA活動事例発表
講演 増田貴久氏（精神保健福祉士、公認心理師、
ASK認定依存症予防教育アドバイザー）

(3) PTA資料「これからのPTA No.51」の作成

- ① 優良団体実践事例等の編集 560部 県内単位PTA・各学校等への配布（12月予定）

[2] 青少年の地域力の育成・地域活動の促進（主要施策18）

◇ 「地域青少年ボランティア活動推進事業」

(1) 中央センター事業

- ① 山形県地域青少年ボランティア推進会議 第1回 5/10(月) 第2回 3/4(金)
- ② YYボランティアビューローの設置
○サークル活動調査(12月)
＜昨年12/1現在＞サークル数50、会員数906名
→会員数内訳＝小学生50名、中学生317名、高校生523名、その他16名
○ホームページによる情報発信
○夏の体験ボランティア
○YYボランティアに関する出前講座
○高校生のボランティア活動実態調査
(8月配布→9~10月回収→2月公表予定)
- ③ 関連事業（青年の家主催事業）
○YYボランティアの集い 12/11(土)
○ボランティア関係者研修会 6/4(金)
○ボランティア実技研修会 12/25(土)
○高校生防災・減災未来フォーラム2021 3/12(土)

(2) 地区センター事業

- ① 地区地域青少年ボランティア推進会議：サークル担当者との情報交換(年2回)※…Web開催
第1回推進会議(村山:5/14(金) 最上:5/20(木)※ 置賜:5/31(月)※ 庄内:5/18(火)
第2回推進会議(村山:2/25(金) 最上:2/25(金) 置賜:2/9(水) 庄内:2/16(水)
- ②YY ボランティアサークル活性化事業又は地域でボランティア活動に取り組む青少年の増加に向けての事業
 - ・村山 → MY(むらやまヤング) ボランティアスキルアップセミナー 8/3(火)~6(金)
 - ・最上 → 最上地区ヤングボランティア交流会&フェスティバル 2/5(土)
 - ・置賜 → おきぼら地域クリエイター高校生参画事業 8/10(火)
 - ・庄内 → 庄内地区ボランティアサークル「スキルアップ出前講座&交流会」 10/10(木)

◇「次世代の地域づくり中核人材育成事業」

- (1) ファシリテーター 21名(村山6名,最上5名,置賜5名,庄内5名) ※R4年1月現在
中高生参画者 44名(村山14名,最上4名,置賜12名,庄内14名) ※同上

(2) 事業内容

- ① オリエンテーション及び地域づくりに関する講義等(6~8月)
- ② ファシリテーターの実践活動体験及び企画会議(6~8月)
- ③-1 参画者が企画した地域活動プログラムの開催(9~2月)
- ③-2 成果発表・振り返りを実施(9~2月)

※前年度のファシリテーターや参画者等に、地域づくり活動への参画状況や、地域活動団体への加入状況等を追跡調査する。 ※10月より開始予定

(3) 各地区の動き

- ①村山 各種会議6回(ファシリテーター会議2回、企画会議3回、振り返り1回)
地域活動プログラム4回(8/8、10/10、11/7、12/12)
内容:青年団体「にぎりばと部」とYボラサークル「二十四孝 Part II」が連携して、そばを媒介とした地域活動「そばシリーズ」を実践
- ②最上 各種会議6回(青年ファシリテーター企画者会議6回)
地域活動プログラム4件(活動名:「マイノリティ」「地域について知る」「ボードゲーム会の開催」「地元のいいところ勝手に宣伝大作戦!」)
内容:『みんなを元気にする「てれ・ぼら」プロジェクト』として高校生企画者による企画を実践し、「新庄・最上ジモト大学」と連携してSNS発信
- ③置賜 各種会議6回(ファシリテーター会議3回、参画者会議3回)
地域活動プログラム4回(11/20、11/28、12/5、12/19)
内容:『おきぼら地域クリエイター』として地元のカフェや農家取材して、実践発表会を開催し、取材報告チラシを作成・配布、SNSによる情報発信
- ④庄内 各種会議10回(ファシリテーター実行委員会2回、かだんこの会定例会8回)
地域活動プログラム3回(11/3、12/28、2/18)
内容:Yボラサークル「かだんこの会」による地元・鶴岡市あさひ地域をPRする動画の作成・展示・SNS発信、だがしや楽校の企画・開催

[3]地域の教育力を高める生涯学習環境の充実(主要施策19)

◇ 成人期・高齢期教育担当者研修事業「学びと協働による地域コミュニティ活性化事業」

(1) 指導者研修会の開催

成人期・高齢期教育研修会

○期 日 2/7(月) オンライン開催

○対 象 市町村行政職員・社会教育主事 等

○講 師 天野和彦 氏(うつくしまふくしま未来支援センター 特任教授)

(2) 社会教育関係職員研修

①社会教育関係職員初任者講座

○期日・場所

【1回目】6/17(木) 遊学館

講師：秋田県生涯学習センター社会教育主事 皆川雅仁 氏他
<参加者58名> 講師・事務局等15名

○対象

市町村教育委員会社会教育関係職員、公民館関係職員等のうち、経験2年未満の者と過去に受講できなかった者

【2回目】〔村山〕8/26(木) 遊学館 〔庄内〕8/27(金) 酒田市公益ホール

※社会教育関係職員地域づくり研修会と合同開催

②社会教育関係職員地域づくり研修会

○期日 〔村山〕8/26(木) 遊学館 〔庄内〕8/27(金) 酒田市公益ホール

※村山・庄内ともに希望者はオンラインでの参加

○対象 社会教育関係職員、NPO、地域づくり団体等

○講師 北海道志庭市総務部 前基地・防災課長 藤野真一郎 氏

宮城県山元町 防災拠点・山下地域交流センター所長 浅川光喜 氏

ウェザーハート災害福祉事務所 代表 千川原公彦 氏

(3) 市町村研修等支援事業<出前講座…県社会教育連絡協議会助成事業>

H25-13カ所、H26-7カ所、H27-10カ所、H28-7カ所

H29-13カ所、H30-10カ所、R1-10カ所、R2-6カ所、R3-5カ所(予定)

(4) 市町村における成人期・高齢期の学習の調査

①令和元年度実績(R2は現在依頼中)

○成人対象	事業数	回数	参加者数	○高齢者のみ	事業数	回数	参加者数
H27	1,355	6,692	310,942	H27	225	1,206	37,197
H28	1,436	6,593	305,555	H28	229	1,567	39,474
H29	1,472	6,670	302,288	H29	245	1,807	42,546
H30	1,459	6,212	306,534	H30	264	1,987	45,529
R元	1,501	6,872	319,164	R元	257	2,054	45,901
R2	1,322	4,699	80,265	R2	203	1,608	24,864

(5) 地域ボランティア等人材発掘

①教職員退職準備セミナー(1月~2月、県内4箇所 - 村山・最上・置賜・庄内)

※機会を活用して、地域学校協働活動の趣旨説明とボランティアの担い手の依頼を行う。

⇒新型コロナウイルス感染症対策として、時間短縮して実施予定のため資料配付のみ許可

◇ 「社会教育関係団体の支援(社会教育関係団体事業補助金実績額)」

(1) 山形県社会教育連絡協議会事業費補助金(県社会教育連絡協議会事業費補助金110千円)

(2) PTA 連合会事業費補助金

①県PTA連合会(PTA連合会事業費補助金46千円)

②県高等学校PTA連絡協議会(PTA連合会事業費補助金0円)

③県特別支援学校PTA連合会(PTA連合会事業費補助金0円)

(3) 婦人団体事業費補助金(婦人団体事業費補助金84千円)

(4) ボーイスカウト事業費補助金(ボーイスカウト事業費補助金21千円)

◇ 「県立図書館の整備・充実」

県民の高度化、多様化する学習ニーズに的確に対応するため、県立図書館の基本的機能が発揮できるよう、図書館資料の収集・整備・保存に努める。

◇ 「県民が集い・学ぶ県立図書館活動整備」

新たな県立図書館においては、県民の「知の拠点」であるとともに多様な年代の方々が集う「交流の拠点」として、一層の利用促進及び満足度向上を図るため、企画展示・イベントの充実や利用者サービス向上に取り組んだ。

○企画展示：91件（R3.12.1 現在）

関心の高い話題や時節に即したテーマによる企画展示のほか、県施策に係る各部局との連携展示等を実施。

○イベント：34件（R3.12.1 現在）

季節ごとに「図書館フェスタ」を開催し、学生や民間団体等と連携した多様なイベントを実施。また、子ども向けの読み聞かせ会や紙しばいのひろばを定期的にも実施。

◇ 「県青少年教育施設の整備・充実」

(1) 保健室等への冷房設備設置（設置完了）

◇ 「県社会教育委員の会議（生涯学習検討委員会）」

(1) 第191回社会教育委員の会議 9/3（金） オンラインで実施

(2) 第192回社会教育委員の会議 2/17（木） オンラインで実施
（生涯学習検討委員会を兼ねる）

◇ 「社会教育主事養成事業」

(1) 東北大学社会教育主事講習 ⇒ ハイブリッドで実施（一部対面形式）
県内事前研修 6/21（月）
東北大学・グループワーク 6/29（火）～8/12（木）

◇R3受講者：16名（教員9名 市町村行政7名）

	村山	最上	置賜	庄内	計
小学校	3	0	0	0	3
中学校	2	0	0	0	2
高・特支	0	0	0	0	0
県行政	2	0	1	1	4
市町村行政	3	3	0	1	7

※特別支援学校の受講者なし。

◇受講者数の推移

年度	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
人数	34	32	30	32	25	24	19	20	21	19
年度	24	25	26	27	28	29	30	元	2	3
人数	19	19	15	15	14	15	14	20	中止	16

(2) 国立教育政策研究所社会教育主事講習

①社会教育主事講習 A(7/26～8/23)：受講者なし

②社会教育主事講習 B(1/24～2/21)：教育庁2名、市町村4名

(3) 社会教育主事有資格教員研修（教育事務所毎に実施）

①村山 11/26(金)（オンライン開催）48名

②最上 7/13(火)新庄市・市町村圏事務組合教育研究センター（オンライン及び対面式開催）43名

③置賜 8/6(金)（オンライン開催）52名

④庄内 11/30(火)（オンライン開催）36名

◇ 生涯学習施設の整備・充実

(1) 山形県生涯学習センター、センター分館の設備等の整備、更新及び修繕

令和3年度の主な修繕・整備として、洗心庵南側擁壁補強改修工事を実施した。

◇ 「生涯学習振興に係る連絡調整（生涯学習推進委員会）」

(1) 事業内容

①生涯学習振興計画進行管理表を活用した関係各課との情報共有

②関係各課で実施している出前講座の集約と情報発信

5 その他

<1 諸会議>

1 教育事務所等連絡会議

(1)教育事務所社会教育課長会議（年3回開催）①4/8 ②9/22 ③1/28

(2)教育事務所社会教育主事会議（年4回開催）①4/12 ②4/23 ③9/10 ④2/7

2 社会教育施設連絡会議

(1)県社会教育施設長会議（年3回開催）①4/8 ②10/12 ③2/2【いずれもWeb開催】

(2)青少年教育施設研修担当者会議（年3回開催）①4/15 ②10/19 ③2/9【同上】

<2 令和3年度文部科学大臣表彰>

1 優良公民館表彰

（該当なし）

2 優良PTA表彰

村山市立富本小学校PTA（村山市）

遊佐町立遊佐中学校PTA（遊佐町）

山形県立楯岡特別支援学校PTA（村山市）

3 PTA活動振興功労者表彰

（5年ごとの実施・今年度はなし）

4 社会教育功労者表彰

（該当なし）

5 視聴覚教育・情報教育功労者表彰

○文部科学大臣表彰：曾根原力氏（南陽市）

○全国視聴覚教育連盟：青柳フチ子氏（村山市）

- 6 子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）表彰
【学 校】 鮭川村立鮭川中学校
 県立新庄南高等学校
 県立山形盲学校
【図書館】 （該当なし）
【団 体】 白たか子どもの本研究会（白鷹町）
- 7 「地域学校協働活動」推進に係る表彰
令和3年度は中止。令和4年度以降、CS との一体的推進・活動を表彰対象とすることに変更し、隔年での実施となる予定。
- 8 「優れた早寝早起き朝ごはん運動」推進に係る表彰
（なし・隔年で実施）
- 9 「障害者の生涯学習支援活動」に係る表彰
○功労者表彰 尾花沢ジュニアアスリートクラブ（尾花沢市）
- 10 「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る表彰
アベルんち（新庄市）